

【取組内容①】Excelの共同編集で、情報を蓄積・共有し、次の学びに生かす。

第5学年理科で、予想→仮説→実験→結果→考察の理科的思考の流れを共有することで、自分と友達の表現を見比べることができ、自分の学びに生かすことができた。

実験方法を考える→試してみる→まとめる→友達の実験結果と比較する。
シートを繰り返し活用することで科学的思考の流れを意識できるようになった。

自分で実験方法を考えて、試してみる個別・多様な実践ができた。



〈児童の姿〉
・この実験でこういう結果がでれば、自分の予想が正しいといえそうだ。(仮説)
・あの子はこんな実験をするんだ。どうい結果になるのかな(実験)
・こういう結果がでたから、こういうことがいえる。(考察)

友達の考えを自由に共有できる環境が整うと、個人で学びを続けることができるようになった。そして、個人で学びを続けることができるようになると、教師は児童の考えを授業全体に生かして授業を進めることができる。児童の学ぶ姿(〇〇さんの〇〇を活用したんだね。もう一度考え直しているんだね。等)を価値づけたり紹介したりすることで、学級全体の学びを進めることができた。